

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（医療法人岡谷会 おかたに病院 第2報（最終報））

医療法人岡谷会 おかたに病院の1つの入院病棟において、新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案が発生し、濃厚接触者等に対して健康観察を行ってきましたが、当該期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから当該院内感染（クラスター）事案は終結しました。

1 発生場所

医療法人岡谷会 おかたに病院（所在地 奈良市南京終町1丁目25-1）

2 感染者の概要

(1) 経緯

8月30日、当該病院の1つの入院病棟の入院患者1人が発熱を認め、検査を行ったところ感染が判明しました。当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者6人（初発感染者1人を含む）及び職員6人の計12人の感染を認めました。

(2) 感染者（計12人）

ア 入院患者6人（市内5人、市外1人）

【内訳】性別：男性2人、女性4人

年代：60代1人、70代2人、80代2人、90代1人

イ 職員6人（市内5人、市外1人）

【内訳】性別：男性1人、女性5人

職種：看護職員3人、看護補助者3人

年代：20代3人、30代1人、40代1人、50代1人

※第1報（9月5日）以降、新たに職員2人の感染が判明しています。

3 病院の対応

- ・ 8月31日～
 - ・ 当該入院病棟の消毒を実施。
 - ・ 当該入院病棟の入院患者及び職員に検査を実施。
 - ・ 感染予防策の強化、徹底。
 - ・ 当該入院病棟の患者の入院を中止。
- ・ 9月14日～
 - ・ 当該入院病棟の通常の病院機能を再開。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第 16 条第 2 項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。